

# 大地のような 子どもを育てたい

広報 [Vol.59]



東京都公立幼稚園・こども園PTA連絡協議会 広報 [Vol.59]

発行：東京都公立幼稚園・こども園PTA連絡協議会

発行日：令和5年（2023年）2月

事務局：〒101-0024 東京都千代田区神田和泉町1 千代田区立いずみこども園（内）

TEL：03-3866-9938 E-MAIL：jimu@tokyo-pta.net HP：http://www.tokyo-pta.net

発行人：橋本 啓太郎

編集・広報：新宿区 都幼P広報委員

東京都公立幼稚園・こども園PTA連絡協議会

## 幼稚園は子どもと親の学びの場



東京都公立幼稚園・こども園PTA連絡協議会  
会長 橋本 啓太郎

今年度より、東京都公立幼稚園・こども園PTA連絡協議会の会長に就任いたしました。五十年以上続く歴史ある会の会長に重圧を感じておりますが、精一杯務めさせていただきます。

新型コロナウイルスの影響により、皆様の幼稚園・こども園でもストップしてしまった活動が数多くあることと思います。当会もその影響は大きく出ていましたが、今年度は都幼P親子フェスタ！、東京都幼稚園・こども園PTAリーダー研修会を会場開催で、東京都幼小中高PTAリーダー合同研修会をハイブリッド開催で行うことができました。親子フェスタ！は以前の千人を超すお祭りのようなイベントになるにはまだ時間がかかりますが、大きな一歩を踏み出せたと思っています。開催に向けてご尽力いただいた皆様に、心より感謝を申し上げます。

私の好きな言葉に「幼稚園は最初学歴」というものがあります。子どもたちが最初に通う学校が幼稚園・こども園です。園でたくさん遊びを経験する中で学んでいく多くのことは、子どもたちの成長にとって大きな糧となります。

これは保護者である私たちにとっても同じで、大切に育ててきた我が子が最初に預ける学校が幼稚園・こども園です。私も、子どもが泣きながら登園する姿を見て心配し、降園時は満面の笑みで飛び込んでくる姿を見て安心する毎日でした。親として未熟だった私にとって、園や都幼Pで行われる研修会は、子どもとの関わり方や自分自身を見つめ直す貴重な機会でした。皆様にとっても子育ての大きなヒントになり、「参加してよかった」と思っていただけの会にしていきたいと思っております。

都幼Pの主役は、幼稚園・こども園に子どもを通わせる保護者の皆様であり、子どもたちです。ご家族・子どもたちの笑顔のために、皆様のお力添えをいただきながら、一緒によりよい会を作り上げていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いたします。

## 子どもたちの笑顔のために



東京都国立幼稚園・こども園長会  
会長 高橋 由美子

令和四年度は、新型コロナウイルス感染症の感染予防をしながら、少しずつ保護者参加型の行事も可能となりました。

東京都公立幼稚園・こども園PTA連絡協議会（以下、都幼P）においても、今年度は、第十八回目の「都幼P親子フェスタ！」や「東京都幼稚園・こども園PTAリーダー研修会」を参集型で実施しました。開催区の千代田区や江戸川区のPTAの皆様には、感染予防のための様々な工夫やご配慮もいただきました。おかげさまで、会場には参加者の笑い声が響き渡り、大盛況に終わりました。

数年にわたるコロナ禍が子どもたちに及ぼす影響について、様々な危惧されています。運動量の減少による体力低下や生活習慣の乱れ、向社会性（相手の気持ちを理解し、共感して行動すること）の育ちへの懸念などが言われています。園では、コロナ禍であっても「子どもたちの学びを止めない」ことを念頭に置き、教育内容について様々な工夫をしてみました。しかし、子どもへの育ちは園内だけで完結するものではなく、家庭との連携が何よりも欠かせません。各園のPTAの皆様には、今年度も園と家庭をつなぐ重要な役割を担っていただきましたことに感謝申し上げます。さらに、都幼Pの理事会では「各園のPTA活動の工夫を知りたい」「公立幼稚園・こども園のよさをPTAの力で発信したい」「コロナ禍で制限のある中からこそ、園に通う親子のために何ができるか考えたい」など、PTA活動を通して園や在園児親子を支えたいと、意見を活発に交わし合ってくださいました。今年度の都幼Pの活動は、そのような理事さんたちの熱い思いが反映されたとても充実した内容となりました。

社会がどのように変化しても、子どもたちの笑顔が消えることがあってはなりません。都園長会は、これからも東京都公立幼稚園・こども園PTA連絡協議会と手を携え知恵を出し合いながら、子どもたちの笑顔のために努力してまいります。

## 「未来をたくましく生きる！〜足育で育てたいこと〜」



講師 福井 直美氏  
（全国幼児教育研究協会理事・日本学校体育研究会会参与）  
令和五年一月二十日(金) タワーホール船堀

三年振りの会場開催によるリーダー研修会、八十五名の参加者にご来場いただきました。

福井直美先生は、長年東京都公立幼稚園に勤務され、幼児教育に足育の研究を取り入れた第一人者です。講演では、未来に目を向け、子どもたちだけではなく、大人たちにも元氣とエールを届けてくださいました。ご自身の幼少期を振り返り、遊ぶことや運動することが当たり前だった時代から、ゲームや通信機器の発展に伴い、外出や人との接触が極端に少なくなった現代。実際に教育現場では運動能力低下や自己肯定感の低い子どもたちの姿があるとのこと。この先二十年後、世界が変化する中で、子どもたちが現実に対峙する力を育てるためには、自ら環境にかかり直接体験（見る、聞く、触れる、匂い、味わい、感動）をすることが大切であると説いてくださいました。意欲をもって活動できる健康な体作りには、まずは自分にもっと関心をもち特に足元に目を向ける足育が重要で、ポイントは①足育という言葉を知る②足に合った靴を履く③正しく靴を履く④たくさん体を動かす遊ぶ、でした。足の成長にとって幼児期に活動量の多い運動ができる環境が大切であること。さらに、大人がしっかりと足育について理解し、毎日足指を洗って観察したり、足指ジャンケンをしたり、もっと足に気持ちを向けましょうとお話いただきました。

会場には、日本学校体育研究連合会JASPE足育推進委員会の先生方による足の測定ブースを設置いただき、講演の前後に参加者が自分の足計測を行い、専門的なアドバイスを受ける機会にもなっていました。

参加者は、最後まで福井先生の熱のこもった講演に引き込まれていました。先生は講演会後に、足の測定会場で測定結果をご覧になりながら、靴の履き方や選び方をお話しする交流もされ、盛りだくさんの研修会となりました。

（江戸川区立船堀幼稚園PTA 会長 中山 慈子）



## 「いのちの大切さ〜子供とのかかわりに必要なこと〜」



講師 副島 賢和氏（昭和大学大学院准教授）  
令和四年十一月二十六日(出) アクセア半蔵門貸会議室ハイブリッド開催

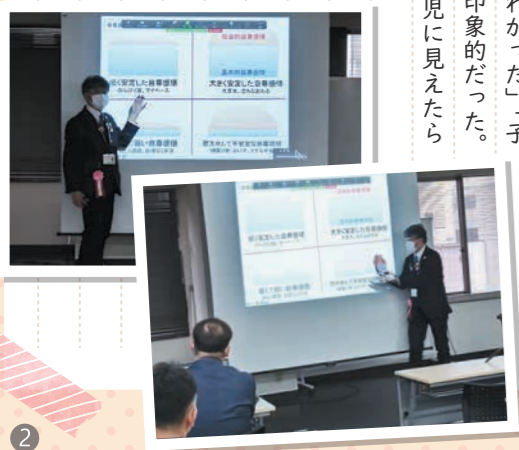
コロナ禍で心が傷ついた子どもが将来に夢や希望をもてるよう、私たち大人には何ができるでしょう。子どもに寄り添い、心身をきめ細かくサポートしていくことの大切さを副島賢和先生から学びました。

内容を一部ご紹介いたします。傷つきのある子どもたちに対しては、「自分はだめだ」の反対にある「あなたはあなたのままでもいい」そして「あなたがそこにいるだけで生きてきたと思っっている人間がいるよ」「あなたが感じている壁を一緒に味わっている人間がいるよ」ということを伝えることです。子どもが自分の身体の感覚を大切に、その瞬間の感情を味わい、周囲が共感することが必要です。反対に、大人が子どもの感情を壊し心を奪うような関わりをすると、キレる子、わがままな子、無力な子へと育ってしまいます。過保護・過干渉に育てられた子どもは、自分で動かず、自分で考えない子に育ちます。

今回の講演会では多くの方が涙され、次のような感想が聞かれました。「子どもはいろんな感情をもっていて、受け止めてもらって、そのままの気持ちを大切にすることもあって『学ぶ』ことは生きること」という言葉が印象的だった。「子どもにとって『学ぶ』ことは生きること」という言葉が印象的だった。また、何歳であつても子どもが甘えてきた時、五歳児に見えたらそのように接してあげることが必要だと知った」「受容する（どんな感情を持ってても良いんだよと感情を受け止める）」と、許容しない（ダメなことはダメと行動を容認しない）の違いも大切なポイントと知った。

副島先生は多数のご著書があり、YouTube配信もなさっています。ぜひご覧になってお子さんとの接し方にお役立てください。

（港区立高輪幼稚園PTA 会長 青木 史）



# 都 幼 P 親 子 フ ェ ス タ !

## ～ の び の び キ ッ ズ 大 集 合 ～

### 子育て研修会 PART18

一昨年度は中止、昨年度は配信で開催となっていたイベントでしたが、今年度は3年ぶりに千代田区立九段小学校体育館で、子育て講演会（保護者向け）と親子向け研修会という2本立てのプログラムで開催されました。当日は多くの方々にご参加いただきまして、親子の楽しそうな声が体育館に響き渡りイベントは大いに盛り上がりました。（千代田区立お茶の水幼稚園 PTA）

開催日：令和4年10月30日（日）  
 会場：千代田区立九段小学校 体育館  
 主催：東京都公立幼稚園・こども園PTA連絡協議会  
 共催：東京都国公立幼稚園・こども園長会  
 後援：千代田区／千代田区教育委員会



### 子育て講演会

かしこく元気に機嫌よく  
～あと伸びする発達を支える生活習慣～

子育て講演会では、鈴木みゆき先生が脳科学を軸とした主に子どもの生活リズム改善策をお話してくださいました。その中でも特に睡眠が脳への影響に大きく関係しており、睡眠の大切さ・早寝早起きをするのが脳への影響や子どもの発達にいかにか大切かということを知ることができました。来場者は鈴木先生の引き込まれるようなユーモアたっぷりの楽しいお話で時折笑い声が会場に響き、子育ての参考になる楽しい講演会となりました。

#### 鈴木 みゆき 先生

國學院大學 人間開発学部 子ども支援学科教授・博士（医学）  
 お茶の水女子大学大学院家政学専攻科児童学専攻修了。  
 和洋女子大学人文学群心理・社会学 類  
 人間発達学専修こども発達支援コース教授、  
 日本音楽著作権協会正会員「早起き脳が子どもを伸ばす」  
 「保護者もいっしょー生活リズム改善ガイドー」  
 など著書多数。



### 親子向け研修会

親子でコーディネーショントレーニング

親子向け研修会では、脳と心と身体を刺激する基礎的な身体の動きを取り入れたトレーニングや、フラフープなど物を使った誰でも楽しく簡単にできる運動をご紹介します。

会場に小田先生が登場するとすぐに子どもたちの心を掴み、和やかな雰囲気スタートしました。コーディネーショントレーニングとはJACOT理事長の荒木秀夫先生（徳島大学名誉教授）が脳科学や認知科学、運動生理学の知見から考案された理論に基づくトレーニング法で、NHKの「ガッテン！」や「サキどり」などのテレビ番組でも紹介されています。体力・運動能力の向上、怪我の減少、姿勢や集中力の向上など、幼児期から大人まで効果が報告されています。

その運動を実際に親子で楽しくコミュニケーションを取りながら、くの字・Sの字運動、ラディアンなどリズムに乗って行いました。子どもたちも楽しみながら積極的に体験している姿が見られました。

最後には体育館にいる全員が元気いっぱい身体を動かし、笑顔あふれる研修会となりました。

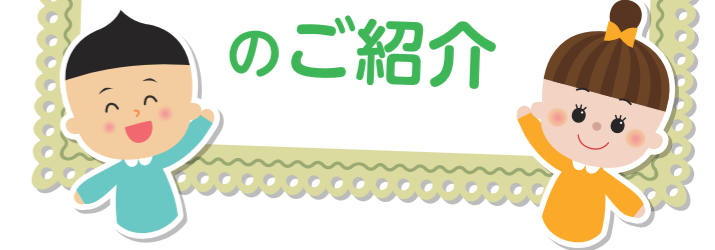
#### 小田 俊一 先生

JACOT 理事・認定講師  
 2006年にライセンスを取得し、講師として運動指導に携わる。  
 日本体育大学大学院博士前期課程修了。  
 大学院では、中学生及び小学生の体育授業における  
 短期間のコーディネーショントレーニングが運動能力、  
 認知機能に及ぼす影響をテーマに研究を行う。  
 現在は、JACOT理事・認定講師として幼児から高校生への指導と  
 教員研修など全国での普及活動に励む。



令和4年度都幼P広報委員

# 新宿区立幼稚園 のご紹介



**鶴巻幼稚園**

幼児と併設小学校の児童との対面による交流を再開しました。秋には、10月の「運動遊び参観」に向けて、6年生の応援団の児童が振付を教えに来てくれました。年長さんたちは、イメージを膨らませて、自分たちの応援をつくることができました。



**牛込仲之幼稚園**

75周年を迎えた本園は様々な国の子が在籍しているのが特徴の幼稚園です。本年は選定、収穫祭、運動会などの行事をやっと開催できて子どもたちもお互いに刺激を受け協力し合うことを学びました。今後彼らの感性が伸びやかに育って行く環境を作ってまいります。



**落合第四幼稚園**

落合第四幼稚園は、開園60周年を迎えました。運動会では、全学年で「よつぱんサンパ」を踊ってお祝いしました。感染対策を十分にしながら、先生や友達と一緒に運動遊びに取り組み、満足感や達成感を感じていました。



**淀橋第四幼稚園**

昨年の運動会は各クラスのみ観覧可能でしたが、今年は組ごとに行う競技がくると中央の席で観覧することができました。(万全な感染対策でも安心でした。)全クラスを見ることができたため子どもたちの一年間の成長は凄いなと感じました。



**戸塚第二幼稚園**

3年ぶりに3学年合同運動会を開催しました。他学年の応援や親子ダンス・大玉転がしなど、子どもたちの「初めて」が詰まった大興奮の運動会となりました。また、近隣の自然豊かな公園へザリガ二釣りに行くなど、日頃から自然遊びを行っている。



**余丁町幼稚園**

余丁町幼稚園では、3年ぶりの新宿御苑での親子遠足、幼小合同運動会を5月に開催することができました。他の行事も色々工夫しながらできることも増えてきています。子どもたちの笑顔のために今できることを大切に一日一日過ごせるよう先生方と協力して取り組んでいます。



**市谷幼稚園**

今年の市谷まつりでは、子どもたちが浴衣や甚平を着て、「ヨーヨー釣り」「くじ引き」「宝探し」など、係の保護者が担当する各ブースをクラスごとに少人数で回りました。子どもたちだけではなく保護者も一緒になって楽しい思い出を作ることができました。



**早稲田幼稚園**

今年度は3年ぶりに、芋掘り遠足、親子遠足、早稲田大学の学生さんたちとの大隈庭園でのネイチャーゲーム、3学年合同での運動会を行うことができました。7月には、毎年恒例の年長児主催の夏祭りを開催しました。手作りの屋台と盆踊りで盛り上がりました!



**落合第三幼稚園**

今年の運動会の名前は「すべしゃるおーらかい」です。みんなが輝くように、子どもたちが考え、看板作りや司会も子どもたちが行いました。各学年1クラスずつなので結束力があり、運動会中もお互いに助け合う姿が見られました。



**西戸山幼稚園**

コロナの影響で中止していた親子遠足を、今年は3年ぶりに実施しました! 親子で公園内の草花や虫などを見つけるオリエンテーリングをしたり、お弁当を食べたり…午後はザリガ二釣りもしました。親子で自然と触れ合いながら、楽しいひとときを過ごすことができました!!



**津久戸幼稚園**

津久戸幼稚園では、新宿御苑への親子遠足、サンシャイン水族館へのバス遠足など、子どもたちは心も体も十分に動かしなが、いろいろな遠足を楽しんでいます。自然に触れながら遊ぶ、いろいろな道を長距離歩くなど、コロナ禍で経験できなかったことを友達と一緒に思い切り楽しんでいます。



**花園幼稚園**

今年、隣接の花園公園の滑り台が新しくなりました。カラフルな滑り台は子どもたちに大人気です。また、本園の特色である月に一度の新宿御苑遠足や野菜の収穫などを通して、自然と触れ合いながら豊かな心情を育てています。



**四谷第六幼稚園**

毎年7月に行われる「子どもまつり」は、コロナ禍の影響で園児だけの開催が続いていましたが、今年度は前半後半に分けて分散開催にしたことで、3年ぶりに保護者も参加することができました。子どもたちの成長を身近に感じられる、賑やかな行事となりました。



**大久保幼稚園**

今年度は、久しぶりに全学年が揃って運動会を行うことができました。競技数や進め方は精選が必要でしたが、工夫することで、また以前のような活気ある雰囲気に戻ってきたことがうれしかったです。互いに見合うことで、子どもたちの期待や成長にもつながりました。

## 優良PTA文部科学大臣表彰

毎年、優秀な実績を上げている幼稚園・こども園や小中高のPTAに贈られる優良PTA文部科学大臣表彰。今年度は、東京都より2園が受賞されました。多くの活動が縮小や中止を余儀なくされる中、とても喜ばしく、今後の活動の励みとなる出来事でした。改めて、受賞おめでとうございます。

おめでとうございました  
港区立南山幼稚園PTA

おめでとうございました  
中野区立かみさぎ幼稚園  
みどり会



## 全国国公立幼稚園・こども園PTA全国大会 山口大会

見ちよる 聞いちよる 話しちよる  
子供の明日 無限の未来  
〜親子の絆が、ふく〜を呼ぶ〜

◎日時 令和4年8月6日(日)

◎会場 下関市生涯学習プラザ  
海のホール(ハイブリッド開催)

◎主催 全国国公立幼稚園・こども園PTA連絡協議会  
山口県国公立幼稚園・こども園PTA連合会

毎年、全国各地より国公立幼稚園・こども園の保護者・教員が集い、全国レベルでの協議・研修・交流などを通して、国公立幼稚園・こども園教育への理解を深め、PTA活動の意義を学んでいます。

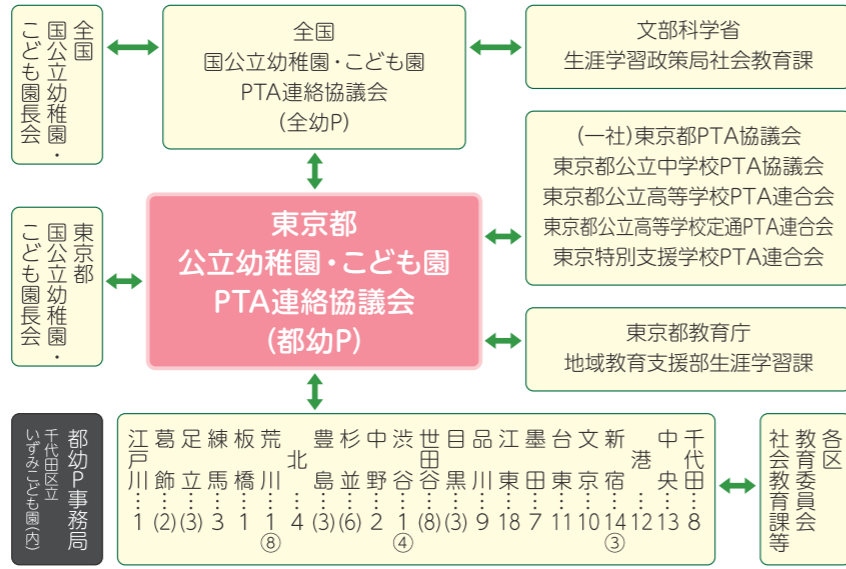
第61回は令和5年7月29日(土)・30日(日)「大分大会」です。

### 令和4年度役員

|      |                     |                |
|------|---------------------|----------------|
| 会長   | 橋本 啓太郎              | 千代田区立千代田幼稚園    |
| 副会長  | 平岡 三和子              | 千代田区立ふじみこども園   |
| 副会長  | 八木田 里枝子             | 文京区立根津幼稚園      |
| 副会長  | 初澤 美香               | 台東区立大正幼稚園      |
| 副会長  | 本藤 克子               | 品川区立台場幼稚園      |
| 副会長  | 堀端 恵美子              | 練馬区立光が丘むらさぎ幼稚園 |
| 副会長  | 和田 万希子 <sup>①</sup> | 台東区立石浜橋場こども園   |
| 書記   | 宇田川 陽子              | 江東区立第二亀戸幼稚園    |
| 書記   | 細根 奈央               | 北区立うめのみ幼稚園     |
| 会計   | 加藤 くるみ              | 品川区立台場幼稚園      |
| 会計   | 川越 一未               | 練馬区立光が丘むらさぎ幼稚園 |
| 会計   | 太田 禎子 <sup>①</sup>  | 中央区立月島幼稚園      |
| 監査   | 成田 瞳                | 新宿区立淀橋第四幼稚園    |
| 監査   | 國吉 雄次 <sup>①</sup>  | 品川区立平塚幼稚園      |
| 事務局長 | 穴原 江美 <sup>①</sup>  | 千代田区立いずみこども園   |
| 事務員  | 中柴 牧子               | 千代田区立千代田幼稚園    |

①は園長先生

### 組織・連携



( )は未加入区 ○数字は未加入園

## 令和4年度 東京都公立幼稚園・こども園PTA連絡協議会

### 事業

- 令和4年**
- 5月19日 新調理委員会 (港区スポーツセンター)
  - 6月16日 総会 (港区立生涯学習センター)
  - 7月7日 第1回理事会 (ちよだパリスサイドプラザ)
  - 7月8日 都幼P親子フェスタ1開催へ向けて千代田区へ挨拶
  - 7月28日 都幼P親子フェスタ1準備委員会千代田区立九段幼稚園
  - 8月25日 都幼P親子フェスタ1第1回実行委員会 千代田区立九段小学校・幼稚園
  - 9月22日 第2回理事会(ちよだパークサイドプラザ・ハイブリッド開催)
  - 10月5日 都幼P親子フェスタ1第2回実行委員会 千代田区立九段小学校・幼稚園
  - 10月30日 都幼P親子フェスタ1のびのびキッズ大集合 Part 18 千代田区立九段小学校・幼稚園
  - 11月26日 東京都幼小中高PTAリーダー合同研修会 アフター半蔵門会議室・ハイブリッド開催
  - 12月8日 第3回理事会(ちよだパークサイドプラザ・ハイブリッド開催)
- 令和5年**
- 1月20日 東京都幼稚園・こども園PTAリーダー研修会 (タワーホテル船堀)
  - 2月21日 第4回理事会(ちよだパークサイドプラザ・ハイブリッド開催)
  - 2月下旬 広報誌第59号発行
  - 3月下旬 会計監査
  - 通年 役員会(6回)・臨時役員会

### その他 各組織と連携し、左記の活動も行いました。

- 東京都国公立幼稚園・こども園連合会 総会・幹事会
- 東京都幼小中高PTA連絡協議会理事会(5回)
- 全国国公立幼稚園・こども園PTA連絡協議会 理事会(3回)
- 第60回国国公立幼稚園・こども園PTA全国大会山口大会
- 女性も男性も輝くTOKYO会議
- 東京都安全・安心まちづくり協議会
- PTA活動の振興等に関する意見交換会
- 全国幼児教育研究大会東京大会
- 日本連合教育研究大会東京大会

また、ご多用の中、本誌にご寄稿、ご協力いただきました皆様により感謝申し上げます。今年度の広報誌は、新宿区が担当させていただきました。表紙のイラストは新宿区立四谷第六幼稚園保護者 菅 安那さんの作品です。

### 編集後記

今回、広報誌の作成や都幼Pの活動に参加させていただき、幼稚園を取り巻く環境や幼児教育の大切さなど、様々な事を学ばせていただきました。それらの事を、今後も幼稚園の活動と子どもたちへ生かしていきたいと思ひます。